

放課後等デイサービス オレンジスクール 支援プログラム

公表日 2025年3月31日

オレンジスクール 鶴見教室

法人（事業所）理念		将来の「自立」を見据えた支援			
支援方針		自己表現できる			
		自分で選択できる・決められる			
		自分やお友達のいいところを見つけられる			
事業所で実施している支援例					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・予定表やタイマーを使用し時計の見方や、時間経過の感覚を知ってもらう。 ・乗り換え検索などのシートを使い、とっさのトラブルに対応するための練習をする。 ・教材入れファイルを提示し、机の上の整理整頓の補助を行う。 ・来室時の体調や教材の負担感を見える化することで、体力管理の練習をする。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・創作活動を通して様々な手先の動きに挑戦してもらう。 ・様々な感触に触れて触覚を鍛えていく。（例：スクイーズ、スライム、プッシュポップなど） ・算数の単位や国語の単語などで、実際にインターネットで検索したり、身近な物を観察したりすることで実感を伴って理解していく。 ・姿勢保持用の椅子を使用し、正しい姿勢での書字を習得する。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・職員と協力し2人で達成する活動を通して自分と相手のペースを合わせる練習をする。 ・社会生活を見据えた生活算数力（時間・時刻、お金、割合など）の向上を図る。 ・質問の範囲を段階的に調節・提示することで、できる限り自分自身で自己決定できることを練習する。 ・他者に質問することで、自身の考えや予測と他者の捉え方に違いがあることを知る。 ・他者の状況を観察し、話しかけるべきタイミングの練習をする。 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・一つの単語からたくさんの事柄、単語を連想する練習をする。 ・気持ちの言葉を正負の感情表にまとめて意味と使い方を知る。 ・相手に伝わることに加えて『大まかに・大体で・簡潔に』伝える練習をする。 ・テーブルゲームなどを通して「ありがとう」を習慣づける。 			
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・来室時に職員が体調や体力を聞き取り、自分の体調を伝える練習とする。 ・「断る言葉」をロールプレイし、良好に誘いを断る練習を行う。 ・SSTワークシートでコミュニケーションに関する得意不得意を確認し、それぞれに合わせて練習する。 ・職員間で連携をとり、『離れた先生に質問しに行く』ことを練習する。 			
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ご家庭での気掛かりなことに対し、一緒に情報を集め、一緒に検証していく。 ・成長段階の合わせての親子のあり方（接し方や理解の仕方など）を一緒に考えていく。 			
移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて本人の日常の様子や発達の段階について確認し、支援の方向性の共有を図る。 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域新聞や、清掃活動を行うことで地域に対する関心や理解を深めている。 ・地域交流活動と防災を絡めて活動を行い、災害時にも地域を活用できることを目指している。 			
職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・社内研修を定期的実施（虐待防止・身体拘束適正化研修、災害対策・業務継続計画研修、BCP（感染症）研修、意思決定支援・人権擁護研修、ハラスメント防止研修、個人情報保護研修、BCP（災害）研修など） ・必要に応じて社外研修への参加を行っている。 			
主な行事等		創作活動（毎月1回実施）、地域活動（毎年2回実施）			
営業時間		平日	14時30分～18時30分	学校休業日	9時30分～15時30分
送迎		なし			

☆上記内容以外にも、お子さまの状況に合わせた支援プログラムを随時検討・実施しております